

**追加開催（第3回目）のご案内**  
第1・2回のセミナーは、早くから定員を  
超えましたので、第3回開催に至りました

**電気通信大学 高度技術研修会**

**「産学連携と共同研究契約」に係る戦略セミナー**

**共同研究契約書の推奨雛形の条文と解説**

**ねらい**

政府が「知的財産立国」の実現を目指し、企業と大学の連携における共同研究の活性化の推進を図る中、各企業は大学との連携による研究の意義を見直しています。電気通信大学は、「産学連携に係る共同研究契約」のあり方について、各大学に先がけてプロジェクトを組んで研究してきました。今回のセミナーでは、現在、大企業の知的財産部門に所属する、また、以前、大企業の知的財産部門の一線で活躍した経験豊かな電気通信大学の知的財産本部の講師陣が、企業と大学の両方の立場にたって企業・大学間の共同研究契約のあり方について講演いたします。

**受講対象者：** 企業の知的財産関連部門や研究開発部門の契約担当者、戦略・企画部門の産学関連担当者、大学の知的財産本部、共同研究機関、TLO機関の担当者など。

**プログラム：**

**13：30～14：00**

電気通信大学 知的財産本部 副本部長  
客員教授 堀建二（元 ソニー（株）執行役員常務）  
日本弁理士会 外部意見聴取会委員  
日本弁理士会 知的財産政策諮問会議委員

**「産学連携に役立つ知的財産本部のあるべき役割」**

1. 本セミナーの趣旨
2. 大学知的財産本部の現状と今後の課題
3. 企業の知的財産本部への要望 研究の現場を知る

**14：00～15：20**

電気通信大学 知的財産本部 知的財産マネージャー  
客員教授 米山重之（元 ソニー（株）知財部 / 主席、担当部長）

**「図解/共同研究の戦略立案にあたり大学の実態を知る」**

1. 今、何故大学か？
  - ・何故大学が騒がれているのか / “知財立国”の動向から
2. 企業の常識は大学の非常識、大学の常識は企業の非常識
  - ・大学の発明の特殊性、大学の発明者（先生）の本音は
  - ・大学教授の職務発明規則とは、その帰属は、発明の対価は
  - ・大学との共同研究契約 / その特異性、大学と企業の相反点
  - ・先生の利益相反とは
3. 大学との共同研究・共同特許出願のための留意点
  - ・共願のメリットとデ・メリットは何か
  - ・ノウハウ、成果物、著作権等の取り扱い、機密保持契約
  - ・産学官連携の主な体系

**15：20～15：40** 休憩

**15：40～17：00**

電気通信大学 知的財産権本部  
客員教授 井桁 貞一（元 富士通（株）特許部長）  
富士通テクノロジーサーチ（株）顧問。弁理士

**「産学連携推進のための共同研究契約」**

1. 企業と大学間の共同研究契約の現状
  - ・文部科学省提案の雛形、その内容と考え方
  - ・各大学等の標準契約書例  
(東京大学、東京工業大学、東北大学、産業技術総合研究所等)
  - ・知的財産協会の提案
2. 共同研究契約交渉での課題点
  - ・企業95社の意向調査結果
  - ・共有権利の不実施補償
3. 標準契約書の提案
  - ・権利の帰属、発明者主義の考え
  - ・大学単独権利の取扱い、共有権利の取扱い
  - ・先買権の導入
  - ・不実施補償必要論、不要論にせまる
4. 実際の契約での考慮内容



終了の17:00以降も30分程度の質問時間を持つ予定です  
参加者には「電気通信大学からの推奨雛形(解説と条文)」をお配りいたします

**日時** 2005年7月8日(金) 13時30分～17時 (受付開始 13：00から)

**会場** 電通大スカイオフィス

所在地ナジックプラザ(株式会社学生情報センター)内  
渋谷区神宮前5-52-2 青山オーバルビル15階  
地下鉄表参道駅から徒歩5分

[http://www.uec.ac.jp/info/news/041228\\_sky\\_office.html](http://www.uec.ac.jp/info/news/041228_sky_office.html)

**主催** 電気通信大学

共同研究センター  
知的財産本部

**お問い合わせ、申し込み事務局：**

電気通信大学共同研究センター事務局  
〒182-8585 東京都調布市調布ヶ丘1-5-1  
Tel: 0424-43-5725 Fax: 0424-43-5726  
メール [jimu@crc.uec.ac.jp](mailto:jimu@crc.uec.ac.jp)

**受講料** 20,000円(税込)



**申し込み要領 裏面もご覧下さい**

申し込みは；

ホームページから

<http://www.crc.uec.ac.jp/japanese/index.html>  
e-Mail で [jimu@crc.uec.ac.jp](mailto:jimu@crc.uec.ac.jp)

裏面の申し込み用紙にてFAXで

申込み受付締切：7月4日(月)

申込を確認次第、受講料の支払い方法など  
についてこちらからご連絡致します。

受講料支払は原則として開催日までにお願  
い致します。また、受講料の返金は致しません  
ので、ご都合の悪い場合は代理の方がご出席  
下さい。

人数制限がありますので、お早めに申し込  
み下さい。

平成17年 月 日  
あて先 FAX 0424-43-5726  
電気通信大学共同研究センター事務局 行き  
(Tel: 0424-43-5725)

--- 大学と企業間の共同研究を成功させ、WIN-WINの関係を得るために ---

## 電気通信大学 高度技術研修会

### 第3回目「産学連携と共同研究契約」の戦略セミナー 受講申込書

受講者氏名	受講者の所属部署

貴社、貴学名等 : \_\_\_\_\_  
連絡先代表者芳名 : \_\_\_\_\_  
御所属 : \_\_\_\_\_  
ご連絡先 : 〒 \_\_\_\_\_  
電話番号 : \_\_\_\_\_ F A X 番号 : \_\_\_\_\_  
e-mail : \_\_\_\_\_ 申込み受付締切 : 7月4日(月)

#### 会場(電通大スカイオフィス)周辺図

J R 渋谷駅から徒歩8分、もしくは地下鉄表参道駅出口 B2 (銀座線、半蔵門線、千代田線乗り入れ) から徒歩5分のところにあります。青山通りをはさんだ向かいには青山学院大学正門、建物の向かって左隣には国連大学があります。

#### アンケートのお願い:

- ・本企画をどのような情報によりお知りになりましたか( 印でお答え下さい):
  - 1) ホームページ
  - 2) パンフレット
  - 3) e-mail など
  - 4) ダイレクトメール
  - 5) その他 (具体的にお書き下さい)



ご協力大変有難うございます。